



区画整理だより

行橋本市建設部
市街地開発事務所

No. 63
平成22年7月

まちづくり協議会 花いっぱい運動

花の植え替え替え

平成22年6月5日(土)、まちづくり協議会の事業として、駅前プランターの花の植え替えが行われました。当日は、はや夏の気配が感じられる陽気の中、橋本駅前地区活性化推進協議会、古佐田老人クラブの皆さんをはじめ、約30人の方々の参加により、冬に植えた葉牡丹、パンジーなどに替えて約210個のプランターに、ベゴニア、サルビアなど4種類575株の新しい花苗が植えられました。



今回植えた花の種類

ベゴニア	170株
サルビア	195株
ピンカ	121株
ポーチュラカ	89株

まちづくり協議会 総会

平成22年度 橋本市中心市街地まちづくり協議会総会が開催されます。

開催日 平成22年7月4日(日)

主な議題

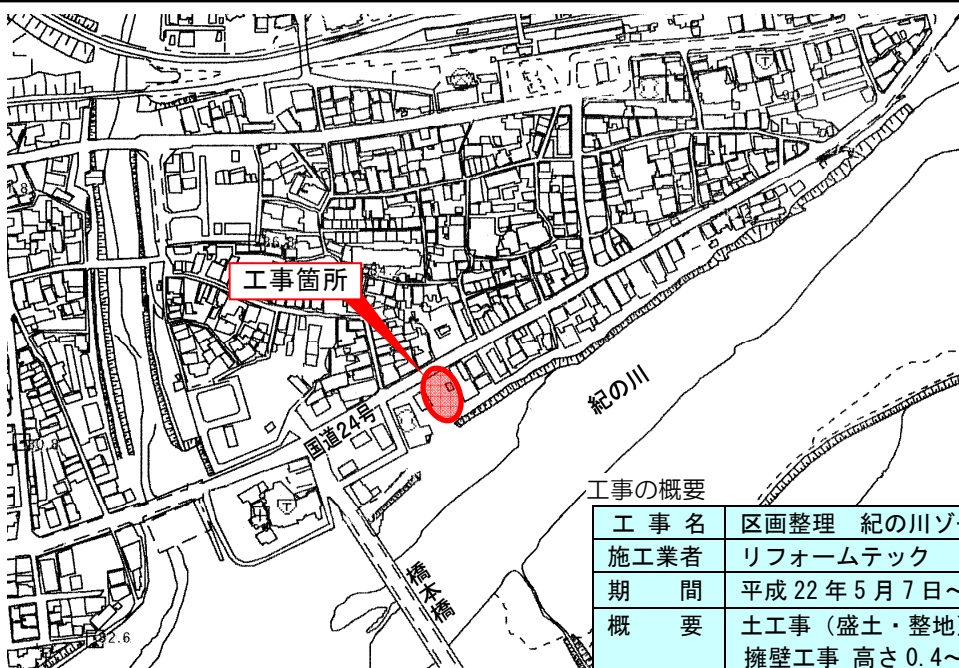
平成21年度事業報告・収支決算報告
平成22年度事業計画・収支予算案
役員承認および報告について等



紀の川ゾーン 宅地造成工事着手

今年度から紀の川ゾーンの宅地造成工事が始まります。

まず、「紀の川ゾーン造成その1工事」として、左記の箇所で行います。



工事の概要

工事名	区画整理 紀の川ゾーン造成その1工事
施工業者	リフォームテック
期間	平成22年5月7日～平成22年7月31日
概要	土工事(盛土・整地) 擁壁工事 高さ0.4～1.0m 延長59m 等

紀の川護岸整備の

状況について報告します



紀の川護岸整備は、平成21年度に全体計画の内、下流部の約160区間の高水護岸が施工されました。今年度も引き続き秋の出水期明けから、上流区間の工事が行われる予定です。

はしもと紀の川水辺の会

平成22年5月20日（木）、第18回はしもと紀の川水辺の会・世話人会が、紀の川護岸整備の施工地内で開催されました。

当日は、高水護岸の状況を視察した他、護岸整備の施行主体である国土交通省から、今年度（平成22年度）での完成を目指す事業に取り組むとの説明がありました。市街地開発事務所からは、今年度、施工する紀の川ゾーンの宅地整備に関する計画について説明を行いました。紀の川ゾーンでは、建物移転と並行して、ゾーンの西側から順次、東に向かって工事を進めていく計画になっています。（表面に関連記事）



平成21年度 高水護岸工事の様子
(橋本橋から撮影)

はしもと紀の川水辺の会 牲川代表

『紀の川護岸の完成により、何十年ぶりに自然との共生の心を取り戻せた感があり、感慨深いものがございます。はしもと紀の川水辺の会で、皆様と一緒に議論し、造り上げてきた内容が実現した場があります。私たちの生活にかけがえない紀の川が、これからも親しめる河川であり続けられるよう、今後も皆様と力を合わせてがんばって参りたいと思います。』

世話人会当日のあいさつ



移転補償の進捗状況

(平成22年5月末現在・借家人含む)

紀の川ゾーン	対象32件中7件 契約済み
御殿ゾーン	対象10件中6件 契約済み
第3ゾーン	対象41件中32件 契約済み